

**ソフトエイジとアステリアが販売パートナー契約を締結
 『奉行クラウドシリーズ』を核としたデータ連携基盤の提供へ
 Warp が基幹業務システムと各種クラウドをノーコードで連携し DX を推進**

アステリア株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：平野 洋一郎、証券コード：3853、以下アステリア）と、株式会社ソフトエイジ（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：吉田 誠、以下ソフトエイジ）



は、企業データ連携（EAI/ESB）製品の国内ソフトウェア市場で19年間連続シェアNo.1*を獲得している「ASTERIA Warp（アステリア Warp、以下 Warp）」シリーズの販売代理店として「ASTERIA Warp サブスクリプションパートナー（以下 ASP）」の契約を締結したことを発表します。両社の協業により『奉行クラウドシリーズ』を核としたデータ連携基盤の提供を通じて企業のデータ活用と DX に貢献します。

■販売パートナー契約締結の背景

企業のクラウドシフトが加速する中で、基幹業務システムと各種クラウドサービスとのデータ連携ニーズが高まっています。株式会社オービックビジネスコンサルタント（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：和田成史、以下 OBC）が提供する統合業務プラットフォーム『奉行クラウドシリーズ』は、業務効率化への関心の高まりを背景に利用が拡大し、累計導入実績 82 万を突破するなど市場での存在感を強めています。

ソフトエイジは、OBC ビジネスパートナー制度「OBC Alliance Partnership」における最上位ランクである「OAP Platinum」として 300 社を超える企業に『奉行クラウドシリーズ』の導入からカスタマイズまでを支援してきました。一方、アステリアが提供する Warp は、豊富な導入実績とノーコードで多様なシステムと連携できる高い拡張性から『奉行 V ERP クラウド』連携ツールパートナーに認定されるなど、『奉行クラウドシリーズ』との高い親和性と信頼性を備えたデータ連携を実現しています。

『奉行クラウドシリーズ』を導入する企業の拡大に伴う、周辺システムとの柔軟な連携やデータ活用基盤整備への需要の高まりを受け、アステリアとソフトエイジは協業を決定。両社の強みを掛け合わせることで、『奉行クラウドシリーズ』導入企業に向けたデータ活用基盤の提供を強化できることから、ASP 契約を締結しました。

ソフトエイジは、『奉行クラウドシリーズ』を核とした Warp によるデータ連携基盤の提供を通じて、以下のような業務効率化やデータ活用の高度化を支援します。

- ・『奉行クラウド』と各種クラウドサービス間のデータ連携
- ・業務プロセス自動化による生産性向上と運用負荷軽減
- ・ノーコードによる迅速な連携基盤の構築
- ・事業環境の変化に伴うシステム拡張に対応可能な柔軟な連携環境の提供

■今後の展開

両社は今後、『奉行クラウドシリーズ』と Warp を組み合わせたデータ連携ソリューションの展開を推進するとともに、『奉行クラウド』ユーザー向けの共同セミナーや導入支援を通じて連携を強化します。企業の DX 推進とデータ活用基盤の整備を支援し、お客様の事業成長に貢献してまいります。

■ エンドースメント

OBCは、ソフトエイジ様とアステリア様による本協業を歓迎いたします。
両社の協業によりデータ連携基盤の提供が進むことで、『奉行クラウドシリーズ』と周辺システムとの柔軟な連携や、データ活用の高度化が一層促進され、両者の強みを掛け合わせた価値提供が、企業の業務効率化やDX推進をさらに加速させていくものと大いに期待しております。

株式会社オービックビジネスコンサルタント 代表取締役社長 和田 成史 氏

※：出典／テクノ・システム・リサーチ社「2025年ソフトウェアマーケティング総覧 EAI/ESB 市場編」EAI/ESBは、それぞれ Enterprise Application Integration、Enterprise Service Bus の略で企業内外のデータ連携を司る製品カテゴリーを指す。

■ 「アステリア株式会社」について（Webサイト <https://jp.asteria.com/>）

アステリアは社会や企業を「つなぐ」エキスパートとして「ソフトウェアで世界をつなぐ」をコンセプトに、ヒト、モノ、オモイを「つなぐ」製品やサービスを提供するソフトウェア開発企業です。基幹製品の ASTERIA Warp は、様々なシステムやクラウドのデータをノーコードで連携できる製品として、1万社を超える企業に導入されています。その他、デジタル収納アプリ Handbook X は、資料や動画、Webサイトなどあらゆる情報をアプリにまとめて管理できるクラウドサービス。モバイルアプリ作成ツール Platio は誰でも簡単に自社の業務に合ったモバイルアプリをノーコードで作成・活用できるクラウドサービス。ノーコード AI/IoT プラットフォーム Gravio はノーコードで様々な場所にある多様なデータを集約、活用し情報の一元管理を可能とするノーコードコンピューティング基盤。これらの製品提供を通じて、DXや業務の効率化を推進しています。また、（一社）ブロックチェーン推進協会、ノーコード推進協会などの設立に参画するなど、様々なイノベーションを推進し新しいテクノロジーや価値観を普及啓発する活動にも取り組んでいます。

■ 「株式会社ソフトエイジ」について（Webサイト <https://www.softage.co.jp>）

ソフトエイジは、1997年に宮城県仙台市で創業したシステムインテグレーターです。企業の業務システムを中心に、システム開発から導入支援、運用サポートまで一貫したITサービスを提供しています。「現場目線」をモットーに、業務理解と技術力の両面を重視したシステム構築を強みとしており、流通・小売・物流、金融分野など幅広い業種に向けた業務システム開発を展開しています。特に、株式会社オービックビジネスコンサルタント（OBC）が提供する「奉行シリーズ」においては、導入支援からカスタマイズ、関連ソリューション開発まで豊富な実績を有しています。従来の発想にとらわれない柔軟な提案力と、顧客の業務課題に寄り添う対応力を活かし、ITを通じた業務効率化と企業のDX推進を支援しています。

■ 「ASTERIA Warp」について（Webサイト <https://www.asteria.com/jp/warp/>）

EAI/ESB製品の国内市場において19年連続シェアNo.1製品である「ASTERIA Warp」は、異なるコンピューターシステムのデータを、ノーコードで連携できるミドルウェアです。メインフレームやクラウド上のサーバーから表計算ソフトまで、様々なシステム間の接続とデータの変換を行うロジックを複雑なプログラミングなしで行えることが評価されています。Warp Coreは、Warpの厳選された機能を初期費用0円、月額30,000円からのサブスクリプション形式で「手軽」にご利用いただけます。様々なシステムやサービスと迅速に連携することで業務自動化やデータ活用を実現します。

【プレスリリースに関するお問い合わせ先（報道機関窓口）】

アステリア株式会社 広報・IR部：齋藤ひとみ・小出朱莉
TEL：03-5718-1297 / 携帯電話：080-2158-2167（小出） / E-mail：press@asteria.com

【製品に関するお問い合わせ先】

アステリア株式会社 マーケティング本部：東出武也
TEL：03-5718-1250 / E-mail：pm@asteria.com

株式会社ソフトエイジ ASTERIA Warp 担当
TEL：04-7142-8222 / E-mail：sant+a_warp@softage.co.jp

アステリア、ASTERIA、Handbook、Platio、Gravioはアステリア株式会社の登録商標です。
本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。